

2022年度

9月期学位授与式・秋学期入学式

9月20日に2022年度9月期学位授与式が、翌21日に2022年度秋学期入学式が父母、保証人参列のもと行われた。来場できない卒業生、新入生、父母、保証人にはYouTubeから式の模様と同時に配信された。外国語を話す学生が多く国際色豊かな2つの式は、英語研究会（SESS）による司会のもと、式辞や祝辞などすべて英語で執り行われた。

9月期学位授与式

式はホアン・アイダル神父（カトリック・イエズス会センター）の祝福で始まり、マタイによる福音書6章25節から33節が朗読された。

福音書6章25節から33節が朗読された。

「今、世界を見渡した時に、安定した何かを見出すことは容易ではありません。地球社会の現状を多角的に精査し、求めるべき安定性を社会全体が

共有し、その解を導くための社会的な取り組みを提示する作業が必要で、高度なその能力を、正しす。その一翼を担うキー

期課程（博士）13人、博士前期課程（修士）73人、学部（学士）が167人。出席した博士全員（国際教養学部）が登壇し、博士前期課程各研究科および各学部の代表学生に隣道学長から学位記が授与された。佐久間勤理事長、上智大学ソフィア会長の鳥

入秋学期入学式

学位が取得できる学部学科や研究科に今秋入学した正規生は222人。うち120人は外国籍の新入生であった。式はホアン・アイダル神父の祝福で始まり、ルカによる福音書10章29節から37節が朗読された。隣道学長の式辞に続いて、新入生代表の磯野駿洋さん（国際教養学部）が登壇し入学の言葉を述べた。

祝福するアイダル神父

式辞を述べる隣道学長

卒業生代表のティアリサミシェルさん

祝辞を贈る佐久間理事長

新入生代表の磯野駿洋さん



歩みを止めずに、オンラインで地方への輪を広げられたことなどを説明した。現在24年夏季オリンピックの開催地であるパリの交換留学協定校の学生との交流を進めていく。今後は、スポーツ×多様性の視点を掘り下げ、スポーツが持つ力を多くの人と共有したい。パラスポーツを通じて共生社会の実現を目指したい」と力強く話した。その後、金成桃さん（国教2）の2人が加わり、Go Beyondメンバー6人とパソンズ会長、ピーターズCEO、両副学長による意見交換した。

国際パラリンピック委員会会長来校

学生プロジェクトメンバーにエール

パソンズ会長を囲んで

活動にかける思いを発表するGo Beyondの4人

パソンズ会長（左）とピーターズCEO



8月25日、東京2020パラリンピックから1年を機に来日した、国際パラリンピック委員会（IPC）のアンドリュー・パソンズ会長とマイク・ピーターズCEOが本学を訪問。ソフィア

2020 東京大会のその先へ」を紹介し、東京大会の先を見据えて活動が続いていると熱く語った。

現副代表の斎藤ましろさん（総教4）と信岡幸生さん（総教4）、広報担当の桐原明香さん（総教3）は活動内容について発表。毎年オリパラウィークを開催し、パラスポーツを通じて共生社会の実現を目指したい」と力強く話した。その後、金成桃さん（国教2）の2人が加わり、Go Beyondメンバー6人とパソンズ会長、ピーターズCEO、両副学長による意見交換した。

国際色豊かな新入生を迎え2022年度秋学期入学式を挙

